

# ニセナシサビダニの休眠期防除 マシン油乳剤の散布時期

## 1 情報・成果の内容

### (1) 背景・目的

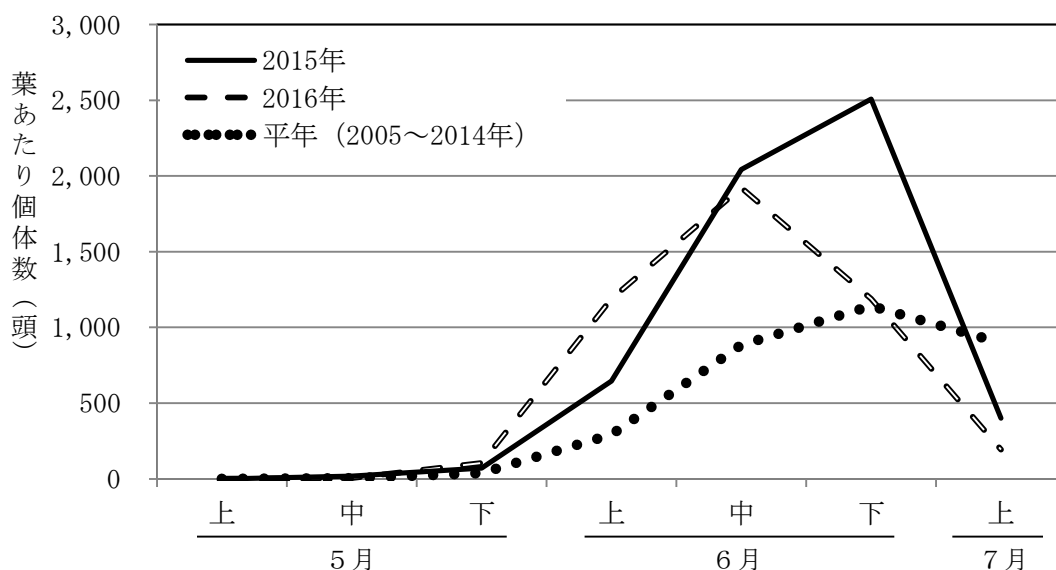
鳥取県におけるナシの主要品種‘二十世紀’において、ニセナシサビダニ（以下、サビダニとする）は重要な防除対象種である。本種に対する休眠期対策として秋又は春にマシン油9.7%乳剤（以下、マシン油とする）を散布するが、その効果を比較した事例はない。そこで、秋（11月中下旬）と春（3月中旬）にマシン油を散布し、サビダニに対する効果を比較した。

### (2) 情報・成果の要約

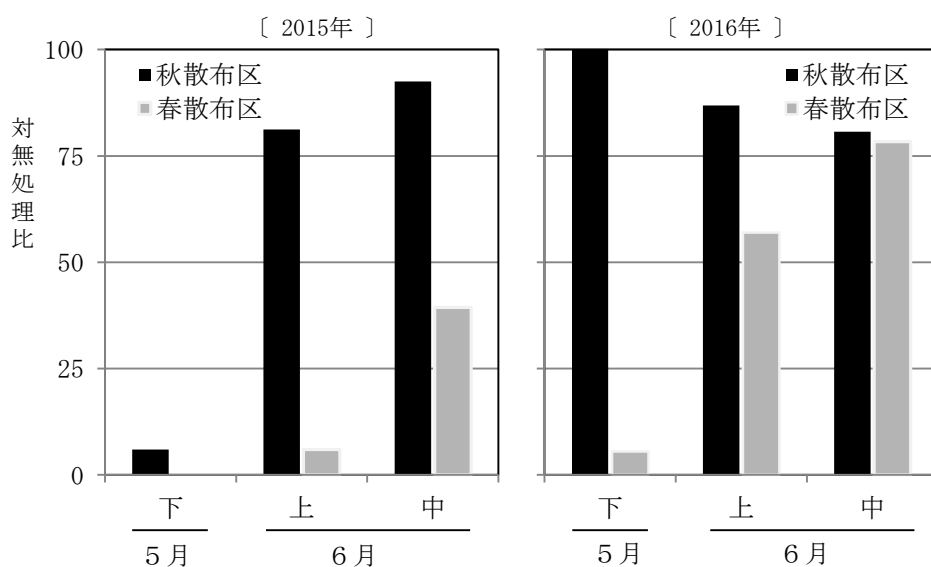
休眠期対策としてニセナシサビダニを対象にマシン油を散布する場合、秋よりも春散布の効果が高い。

## 2 試験成果の概要

- (1) 無散布区では、平年と比較して発生時期はやや早く、2015年は6月下旬、2016年は6月中旬に最盛期となった。また、両年ともに平年と比較して発生密度が高く、サビダニ密度の高い条件下における試験となった（第1図）。
- (2) 秋散布区及び春散布区におけるサビダニの密度推移を比較したところ、2015年は6月中旬、2016年は6月上旬まで春散布区の密度が低く推移した（第2図）。
- (3) 以上の結果から、マシン油の休眠期散布は、春散布の効果が高いと考えられた。



第1図 無散布区におけるニセナシサビダニの葉あたり個体数の推移  
調査は10葉/3樹調査、実体顕微鏡下でニセナシサビダニ成幼虫数を計数した



第2図 秋散布区及び春散布区におけるニセナシサビダニの葉あたり個体数の推移 (対無処理比)

調査は10葉/3樹調査、実体顕微鏡下でニセナシサビダニ成幼虫数を計数した。

対無処理比は試験区葉あたり個体数/無散布区葉あたり個体数×100で示した。

2015年：秋散布区は2014年11月19日、春散布区は2015年3月15日に散布

2016年：秋散布区は2015年11月21日、春散布区は2016年3月16日に散布

### 3 利用上の留意点

- (1) マシン油97%乳剤は100倍液散布による効果比較である。

### 4 試験担当者

( 環境研究室 主任研究員 中田 健 )  
 ( 環境研究室 室 長 田中 篤 )